

- 問1 先進国の政府や政府機関が、開発途上国の経済的な自立や社会福祉の向上のために行う、公的な資金提供や技術協力のことを何と呼びますか。
(2026年 千葉公立入試 類似)
1. 政府開発援助 (ODA) 2. 非政府組織 (NGO) 3. 国際通貨基金 (IMF) 4. 自由貿易協定 (FTA)
- 問2 政府機関が開発途上国の平和や経済的発展のために提供する「政府開発援助」について、その略称と、主要国首脳会議 (G7) 参加国の中で人口一人あたりの援助額が最も多い国の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. ODAとドイツ 2. ODAとアメリカ合衆国 3. NGOとドイツ 4. PKOと日本
- 問3 世界では約9人に1人が栄養不足の状態にある一方で、先進国などでは本来食べられるのに捨てられてしまう食料廃棄が大きな課題となっています。この問題の名称と、食料支援を通じて飢餓や貧困の解決に取り組んでいる国連機関の名称の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。
(2023年 佐賀公立入試 類似)
1. 食品ロスと国連世界食糧計画 (WFP) 2. 食料自給率と世界保健機関 (WHO) 3. 人口減少と国際連合児童基金 (UNICEF) 4. 南北問題と世界貿易機関 (WTO)
- 問4 飢餓の撲滅や食料問題の解決に向けた国際的な公的支援のあり方について、国連食糧農業機関 (FAO) が担っている役割や目的を説明したものと、最も適切なものはどれか。
(2026年 千葉公立入試 類似)
1. 農産物の生産力を高め流通を改善することで、世界の人々の栄養水準を向上させ、安定した食料供給を目指す役割 2. 紛争や迫害によって自国を迫られた人々に対し、緊急的に食料や住居を提供し、その生命と安全を保護する役割 3. 国内の生活困窮家庭や子どもに対し、地域住民が主体となって食事や居場所を無償または低価格で提供する役割 4. 貿易における不当な関税を撤廃させ、工業製品の輸出入を円滑にすることで加盟国の経済成長を促進する役割
- 問5 青年海外協力隊が発展途上国の支援において「農林水産技術の指導」や「教育」を重視し、現地の人々と共に生活しながら活動する主な理由として、最も適切なものはどれですか。
(2024年 茨城県公立入試 類似)
1. 現地の人々が自らの手で課題を解決し、将来にわたって自立した経済や社会を築けるようにするため。 2. 日本の多国籍企業が現地へ進出した際に、安価な労働力を効率よく確保できる環境を整えるため。 3. 食料や医薬品などの物資を無償で提供し続けることで、現地の消費生活を日本に依存させるため。 4. 国際連合の指揮下に入り、紛争地域における武装解除や停戦の監視などの軍事的な安全保障を優先するため。
- 問6 人種や宗教、政治的意見などの違いから、内戦や迫害を受けるおそれがあるため、自国を離れざるを得なくなった人々を「難民」と呼びます。こうした難民の保護や人道支援を専門的にを行い、スイスのジュネーブに本部を置く国際連合の機関として適切なものを選択してください。
(2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 2. 国連児童基金 (UNICEF) 3. 世界保健機関 (WHO) 4. 国際労働機関 (ILO)
- 問7 開発途上国における食料問題の解決に向けた取り組みの中で、国際機関やNGOが南スーダンなどで実施している、病気や乾燥に強い品種の普及や稲作の研修プログラムの主な目的として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 広島公立入試 類似)
1. 先進国で余った食料を長期間にわたって無償で提供し続け、現地の消費を支えること。 2. 現地の人々が農業に関する知識や技術を習得することで、将来的に自力で食料不足に対応できるようにすること。 3. 現地の農地をすべて海外企業の管理下に置き、輸出用の商品作物を大量に生産させること。 4. 最新の大型農機具を無償で貸与し、現地の伝統的な農法をすべて機械化すること。
- 問8 国際社会において、一国の侵略行為に対して他の多くの国々が結束して制裁の矢を向けることで平和を守ろうとする「集団安全保障」の仕組みについて、その説明として最も適切なものはどれですか。
(2024年 北海道公立入試 類似)
1. 特定の国同士が同盟を結び、敵対する勢力に対して武力による抑止力を高めることで平和を維持する考え方。 2. 自国と密接な関係にある国が攻撃された際、自国が直接攻撃されていなくても協力して防衛にあたる権利。 3. 国際社会全体で侵略国を特定し、加盟国が共同してその国に制裁を科すことで、武力行使を思いとどらせる仕組み。 4. 紛争が解決した地域に国際機関が入り、停戦の監視や選挙の公正な実施を支援することで紛争の再発を防ぐ活動。
- 問9 日本の国際連合における関わりについて、資金面での貢献とその背景を説明したものと、最も適切なものはどれですか。
(2017年 沖縄公立入試 類似)
1. 日本は経済力に応じた分担金を負担することで、平和の維持だけでなく経済・社会・文化など幅広い分野の活動を支援している。 2. 日本は安全保障理事会の常任理事国であるため、他の加盟国よりも優先的に多額の分担金を支払う義務を負っている。 3. 日本は平和主義の観点から平和維持活動 (PKO) に人員を派遣できないため、資金面での貢献に限定して活動を支援している。 4. 日本は国連の収入の大部分を負担しているが、その資金は国際連合の政治的な活動には一切使用されない仕組みになっている。
- 問10 国際連合の機関のうち、紛争や迫害によって国外へ逃れなければなくなった人々の保護と支援を主な目的として設立された組織を、日本語では国連難民高等弁務官事務所といいます。この組織をアルファベット5文字の略称で表したものと正しいものを選びなさい。
(2018年 和歌山公立入試 類似)
1. UNESCO 2. UNHCR 3. UNICEF 4. UNCTAD
- 問11 1967年に結成され、現在はタイ、ベトナム、インドネシア、フィリピンといった東南アジアの10か国が加盟している、地域の平和・安定と経済成長を目的とした地域協力機構の名称として正しいものを選びなさい。
(2016年 長崎県公立入試 類似)
1. ASEAN (東南アジア諸国連合) 2. EU (欧州連合) 3. OPEC (石油輸出国機構) 4. UNICEF (国連児童基金)
- 問12 紛争の平和的解決を支援するために国際連合が主導する活動のうち、停戦の監視や選挙の監視、紛争の拡大防止などを目的とした取り組みをアルファベット3文字で何といいますか。
(2019年 三重公立入試 類似)
1. PKO 2. EPA 3. TPP 4. NPO

答え合わせ・解説

問1	答え 1 政府開発援助 (ODA)	開発途上国に対する公的な支援は、政府開発援助 (Official Development Assistance) と呼ばれます。これには資金の貸し付けや贈与のほか、技術者を派遣する技術協力も含まれます。民間団体が行う非政府組織 (NGO) の活動や、国際金融を安定させる国際通貨基金 (IMF) の役割とは区別して理解する必要があります。
問2	答え 1 ODAとドイツ	政府による開発途上国への公的な援助は、Official Development Assistanceの頭文字をとってODA (政府開発援助) と呼ばれます。主要国首脳会議 (G7) のデータにおいて、日本やアメリカは援助の総額こそ大きいものの、各国の人口一人あたりで換算した支援実績においてはドイツが最も高い数値を示しており、効率的かつ重点的な支援体制を敷いていることが特徴です。
問3	答え 1 食品ロスと国連世界食糧計画 (WFP)	先進国を中心に発生している、本来は食べることができるのに廃棄されてしまう食料の問題を「食品ロス」と呼びます。この対照的な問題として、開発途上国などでは深刻な飢餓に苦しむ人々が存在しています。国連世界食糧計画 (WFP) は、こうした飢餓や貧困を解決するために世界100カ国以上の国と地域で食料支援を行っている機関です。世界保健機関 (WHO) は公衆衛生、世界貿易機関 (WTO) は自由貿易の促進を目的としているため、活動内容が異なります。
問4	答え 1 農産物の生産力を高め流通を改善することで、世界の人々の栄養水準を向上させ、安定した食料供給を目指す役割	国連食糧農業機関 (FAO) は、単に一時的な食料支援を行うだけでなく、農業技術の向上や流通の仕組みを整えるといった構造的な支援を行うことで、長期的な飢餓の解決と栄養状態の改善を目指しています。国内の「子ども食堂」のような個人的・地域的な取り組みや、難民支援 (UNHCR)、自由貿易の促進 (WTO) といった他の活動とは、その支援主体や対象範囲において区別されます。
問5	答え 1 現地の人々が自らの手で課題を解決し、将来にわたって自立した経済や社会を築けるようにするため。	国際協力において重要なのは、一時的な物資支援だけでなく、現地の人々が持続可能な発展を遂げられる「自立支援」です。技術指導や教育を通じて現地にノウハウを定着させることで、派遣期間が終了した後も現地住民が自らの力で生活を向上させ、社会を発展させていくことを目的としています。
問6	答え 1 国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)	紛争や迫害から逃れた人々を支援するために1950年に設立された組織です。日本人の緒方貞子氏が日本人初の高弁務官として就任し、現場主義を貫いて多くの難民の命を救ったことは、日本の公民や歴史の教科書でも重要なトピックとして扱われます。
問7	答え 2 現地の人々が農業に関する知識や技術を習得することで、将来的に自力で食料不足に対応できるようにすること。	開発途上国への支援では、食料そのものを配布する緊急支援も重要ですが、持続的な解決のためには、現地の人々が自ら食料を生産できる能力を高める「自立支援」が不可欠です。南スーダンでの稲作普及の例のように、その土地の気候に適した品種の導入や栽培技術の指導を行うことで、外部からの援助に頼り切りにならず、自分たちの力で食料を確保できる体制を整えることが目指されています。
問8	答え 3 国際社会全体で侵略国を特定し、加盟国が共同してその国に制裁を科すことで、武力行使を思いとどまらせる仕組み。	この仕組みは、組織に加盟する全ての国が「侵略は許さない」という合意のもとに結束することが前提となっています。一部の国による個別の自衛権や同盟関係とは異なり、国際組織全体で制裁を行うことで、侵略国に対して圧倒的な圧力をかけることが目的です。国際連合憲章では、経済制裁などの非軍事的措置や、安全保障理事会の決定に基づく軍事的措置が定められています。
問9	答え 1 日本は経済力に応じた分担金を負担することで、平和の維持だけでなく経済・社会・文化など幅広い分野の活動を支援している。	日本は国際連合において、経済規模に基づいた応分な負担を担うことで、国連の収入を安定させ、その多様な国際活動を下支えしています。日本は現在、常任理事国ではありませんが、分担金の支払いを通じて国際社会での存在感を示しており、PKOへの人員派遣やユネスコなどの専門機関を通じた社会・文化支援など、資金と実活動の両面で貢献を目指しています。
問10	答え 2 UNHCR	国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) は、1950年に設立された国際連合の機関です。紛争、人権侵害、迫害などの理由で自国を追われた「難民」に対し、国際的な保護を行い、食料・シエルターの提供といった人道支援から、自国への帰還や第三国への定住支援まで、難民問題の解決に向けて中心的な役割を担っています。
問11	答え 1 ASEAN (東南アジア諸国連合)	1960年代、冷戦下の不安定な情勢において東南アジアの安全保障と経済発展を共通の目的として設立されました。当初は5か国でスタートしましたが、現在は東南アジアのほぼ全ての国 (10か国) が加盟し、人口や経済規模の面でも世界的に重要な地域統合体へと発展しています。
問12	答え 1 PKO	紛争が発生した地域において、再び戦闘が起これないように停戦が守られているかを確認したり、民主的なプロセスとして選挙が公正に行われているかを監視したりする活動を指します。日本語では「国連平和維持活動」と訳されます。